

## 「ね」をはる！ （子の絵をはる・こころ根をはる）

さまざまの艱難辛苦を乗り越え、今こうして此処に居る。どれほど幸せなことでしょう。家人や友人方々、いろいろな方々からの支えをいただきながら、元気に1年を過ごすことができます。報恩感謝！このご恩に感謝し、報いることが、更なる幸せを築くことでしょう。こころの根をしっかりと、いかなる苦難にも揺るがない。やさしい根をはり、一人でも多くの方を幸せに導こう。「あなたは優しい根！」優しさ≡強さでもあるのです。さらなる成長を遂げる、「子・根」の年にしますよ！櫻井先生、一年間のご指導をありがとうございました。来年もよろしく願いいたします。

